

状況把握・分析

(1) 前回計画策定時の把握項目について、平成27年と令和2年の数値は下記のとおりです。把握期間及び時点期間をもって状況把握する項目については年中、時点で状況把握する項目については年末をその期間及び時点としています。

(2) 基本的数値

平成27年末

(単位：人)

特定事業主	扶桑町長	扶桑町議会 議長	扶桑町代表 監査委員	扶桑町選挙 管理委員会	扶桑町 農業委員会	扶桑町 教育委員会
職員数	188	3	2	3 (※)	3 (※)	31
うち、女性職員数	94	1	1	0 (※)	1 (※)	11
管理的地位にある職員数	14	1	1	1 (※)	1 (※)	4
うち、女性職員数	0	0	0	0 (※)	0 (※)	0

令和2年末

特定事業主	扶桑町長	扶桑町議会 議長	扶桑町代表 監査委員	扶桑町選挙 管理委員会	扶桑町 農業委員会	扶桑町 教育委員会
職員数	203	3	1	3 (※)	3 (※)	31
うち、女性職員数	104	1	1	0 (※)	1 (※)	11
管理的地位にある職員数	18	1	1	1 (※)	1 (※)	3
うち、女性職員数	1	0	1	0 (※)	0 (※)	0

※選挙管理委員会及び農業委員会の職員は町長部局職員が兼務している。

(3) 把握項目

本来は、各事業主ごとに以下の把握項目を把握し分析すべきところですが、本町では職員のまとまりにおいて状況把握をしました。

①女性の採用割合

平成27年中

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
採用者数	11	4	7	0
うち、女性職員数	8	1	7	0
女性割合	72.7%	25.0%	100.0%	0.0%

令和2年中

(単位：人)

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	13	9	4	0
	8	5	3	0
	61.5%	55.6%	75.0%	0.0%

②継続勤務年数の割合

平成27年末

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
平均継続勤務年数 (男性)	19.2	20.1	10.1	9.2
平均継続勤務年数 (女性)	15.0	15.5	14.6	15.4
割合 (女性/男性)	78.1%	77.1%	144.6%	167.4%

令和2年末

(単位：年)

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	17.2	17.7	12.4	14.3
	12.5	12.3	12.6	12.7
	72.7%	69.5%	101.6%	88.8%

③職員一人当たりの各月ごとの時間外勤務時間

平成27年中

(単位：時間)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合計
全体	10.9	14.1	14.1	15.6	11.9	10.6	12.0	7.7	8.6	13.8	9.4	9.3	11.5	138.0
一般行政職 (保育士以外)	15.1	21.1	21.5	21.4	16.8	14.7	15.7	10.4	11.0	19.0	12.4	12.2	15.9	191.3
一般行政職 (保育士)	5.8	4.2	3.2	9.1	5.3	5.4	7.9	4.7	6.1	7.4	5.9	6.2	5.9	71.2
技能労務職	0.5	0.5	0.3	0.5	0.9	1.1	1.9	0.7	1.2	1.2	2.0	0.7	1.0	11.5

令和2年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合計
全体	7.9	10.3	15.7	20.2	7.7	8.8	9.0	6.9	6.9	9.7	7.8	7.3	9.9	118.2
一般行政職 (保育士以外)	7.9	11.1	20.9	28.4	11.8	10.3	10.0	7.8	7.9	11.5	8.6	8.1	12.0	144.3
一般行政職 (保育士)	9.9	11.1	8.8	8.0	1.2	7.7	8.8	6.5	6.4	8.3	7.9	6.6	7.6	91.2
技能労務職	0.9	1.1	0.6	0.9	0.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	0.9	3.2	1.1	13.2

④管理的地位にある職員に占める女性割合

平成27年末

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
管理的地位にある職員数	20	20	0	0
うち、女性職員数	0	0	0	0
女性割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

令和2年末

(単位：人)

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	23	22	1	0
	2	1	1	0
	8.7%	4.5%	100.0%	0.0%

⑤各役職段階に占める女性職員の割合

平成27年末

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
部長級職員	7	7	0	0
うち、女性職員数	0	0	0	0
女性割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
課長級職員	13	13	0	0
うち、女性職員数	0	0	0	0
女性割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
主幹級職員	34	25	9	0
うち、女性職員数	14	5	9	0
女性割合	41.2%	20.0%	100.0%	0.0%
統括主査級職員	31	24	7	0
うち、女性職員数	9	3	6	0
女性割合	29.0%	12.5%	85.7%	0.0%
主査級職員	36	28	8	0
うち、女性職員数	18	10	8	0
女性割合	50.0%	35.7%	100.0%	0.0%
主事級職員	103	49	38	16
うち、女性職員数	66	22	32	12
女性割合	64.1%	44.9%	84.2%	75.0%

令和2年末

(単位：人)

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	9	9	0	0
	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	14	13	1	0
	2	1	1	0
	14.3%	7.7%	100.0%	0.0%
	27	19	8	0
	10	3	7	0
	37.0%	15.8%	87.5%	0.0%
	30	22	8	0
	15	8	7	0
	50.0%	36.4%	87.5%	0.0%
	36	25	11	0
	14	6	8	0
	38.9%	24.0%	72.7%	0.0%
	122	67	41	14
	76	28	38	10
	62.3%	41.8%	92.7%	71.4%

⑥男女別の育休取得率・平均取得期間

平成27年中

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
男性	育休取得率	9.1%	9.1%	0.0%
	平均取得期間	10月	10月	0月
女性	育休取得率	100.0%	100.0%	100.0%
	平均取得期間	31月	33月	29月

令和2年中

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0月	0月	0月	0月
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	33月	30月	34月	0月

⑦男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇

取得率・平均取得日数 平成27年中

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
配偶者出産休暇	取得率	66.7%	100.0%	0.0%
	平均取得日数	3日	3日	0.0日
育児参加のための休暇	取得率	0.0%	0.0%	0.0%
	平均取得日数	0日	0日	0.0日

令和2年中

	全体	一般行政職 (保育士以外)	一般行政職 (保育士)	技能労務職
	80.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	2日	2日	0.0日	0.0日
	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	1日	1日	0.0日	0.0日

(4) 分析

- ・女性の採用割合について、一般行政職（保育士以外）は25.0%から55.6%に上昇しており、女性の働く機会は改善しているが継続的に取り組む必要がある。
- ・継続勤務年数の割合について、一般行政職（保育士以外）は77.1%から69.5%に低下している。また、全体的に継続勤務年数が短くなっているおり、離職の状況を踏まえて、改善を検討をする必要がある。
- ・時間外勤務時間について、一般行政職（保育士以外）は全体的には減少しているが、年度末や年度初め大幅に増えている。人事異動による影響や職務内容によるものか検討し対策をする必要がある。保育士については、増加しているので原因を調査し対策を実施する必要がある。
- ・管理的地位にある職員に占める女性割合について、一般行政職（保育士以外）は0%から4.5%に上昇しているが、まだ低水準のためより引き上げる必要がある。また、女性のキャリア形成ができる仕組みの構築を検討する必要がある。
- ・育休取得率・平均取得期間については、男性の取得率が低くなっており、男性の家庭環境への参画を促進するため対策を実施する必要がある。
- ・配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の取得率が低いため、職員への理解を深める取組を検討し実施する必要がある。